社会医療法人財団　白十字会　白十字病院　臨床検査技術部　発行

臨床検査日和

創刊号

臨床検査日和　創刊号　2014 年 10 月

臨床検査技術部の広報誌を発行することになりました！！

白十字病院の臨床検査技術部では、患者さん向けに広報誌を発行することになりました。定期的に発行していくことで、患者さんにとって臨床検査技術部がもっと身近な存在になればとスタッフ一同願っています。応援よろしくお願いします。

検査のおはなし　Vol.1

臨床検査技師って？

臨床検査技術部で働いているスタッフは、“臨床検査技師”という資格を持っています。専門学校や大学で必要な知識や技術を習得した後、臨床検査技師国家試験を受験して、この資格を取得しました。

実際に、臨床検査技師がどのような仕事をしているか知っていますか？

よく患者さんと接しているのは、生理検査室で行っている心電図やエコー、脳波検査などの担当者です。また、当院の採血コーナーでは、採血もしています。私たちは患者さんと接しないところでも、多くの仕事をしています。患者さんから採取された血液や尿、便などの検査を行っています。いろいろな機械や分析装置を使って検査を行っていますが、そこから得られた情報を正確に分析・評価し、迅速に報告しています。また、正確な検査結果を出すための分析装置のメンテナンスや精度管理などはもちろんのこと、私たち自身の知識・技術の向上のために様々な学会や研修会などにも参加し、最新情報を取り入れながら、日々努力しています。

あまり知られていない資格かもしれませんが、医師による病気の診断や治療、早期発見、予防などに役立つ情報を提供するという重要な仕事をしています。

KENSA NEWS ★★★

当院は、精度保証施設として認証を受けました

精度保証施設認証とは、日本臨床衛生検査技師会より受けるものであり、当院が提供する臨床検査値が標準化され且つ精度が保証されていることを示しています。

認証基準には以下のようなものがあります。

＊日本臨床衛生検査技師会主催の外部精度管理調査成績
- ２年以上連続して参加し、高成績であること

＊臨床検査データ標準化の実践
- 都道府県で実施している外部精度管理調査に参加し、高成績を維持していること
- 内部精度管理を実施し、その記録があること
- 精度管理不適合改善記録があること

＊人的資源
- 臨床検査技師が常勤していること
- 精度管理責任者が研修会等に参加していること

精度保証施設認証書

第14-0206号

社会医療法人財団白十字会
白十字病院 殿

貴施設が提供する臨床検査値は 標準化され
且つ精度が保証されていることを証する

認 証 期 間
自 2014年４月１日 ～ 至 2016年３月31日

2014年４月１日

Japanese Association of Medical Technologists
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
会長 宮 島 喜 文

Japanese Committee for Clinical Laboratory Standards
特定非営利活動法人日本臨床検査標準協議会
会長 高 木 康

内部精度管理：施設内で同一管理検体を毎日測定し、その測定値を評価するもの
外部精度管理：日本臨床検査技師会などの団体が主催して同一管理検体を多くの参加施設が測定し、その測定値を評価するもの

私たちは毎日、様々な機器のメンテナンスや精度管理を実施し
精度の高い正確な検査結果を臨床に提供することに務め
医療に貢献していきたいと考えています。

臨床検査技術部紹介

臨床検査技術部は、５つの部署で構成されています。
今回は、５つの部署の検査内容とスタッフを紹介します。

生理検査

心電図、エコー（腹部・心臓）検査、脳波検査など、患者さんと直接関わる検査を行っています。

検査内容で、お呼び出しの順番が前後することがありますがご了承ください。その都度、待ち時間等の説明をして患者さんが気持ちよく検査を受けて頂けるよう努力していきます。検査によっては絶食の指示がありますので、ご協力をお願いします。

血液・一般・輸血検査

外来患者さんの採血を担当しています。

患者さんの多い日には 10～20 分程お待たせすることがありますが、ご理解とご協力をお願いします。

採取した血液や尿、便、髄液等を機器や顕微鏡を用いて貧血や感染症、悪性腫瘍の有無などを検査しています。また、安全な輸血を目指し輸血関連検査 及び血液製剤管理も行っています。

生化学検査

生化学検査は血液や尿の成分を分析する検査です。

蛋白質や脂質、糖、酵素など約 30 項目を測定しており、肝臓病や腎臓病、高血圧の診断、治療効果、病態の程度などを知ることが出来ます。

採血からデータ報告には 45～60 分かかります。

正確なデータを常に提供できるよう、分析機器の精度管理を徹底しています。

細菌検査

細菌検査では、患者さんが感染による疾患を起こした時、様々な材料（血液・喀痰・尿・便など）から原因となる細菌を特定する検査を行っています。また、その細菌に効果のある抗菌薬が何であるかを調べています。

さらに社会的にもクローズアップされている耐性菌の出現にも注意し、病院感染対策に取り組むための情報を感染制御部へ発信しています。

病理検査

病理検査では主に、病理組織検査、細胞診検査、病理解剖などの業務を行っています。
検査や手術などで採取された組織や細胞を用いて標本を作製し、その標本を顕微鏡で観察することで診断の確定や治療効果の判定がなされています。また、がんの早期発見にも貢献しています。

病理検査の中では、病理医師、細胞検査士、臨床検査技師、アシスタントが業務を行っています。

KENSA Q&A

Q. 採血の日は、食事はとってきてもいいですか？

A. 採血のみの場合、事前に何も言われていなければ食事をとられて構いません。血糖値や中性脂肪など、項目によっては食事の影響を受けるため、食事の時間を伺っています。血糖値は食後３０分～１時間でピークとなり、２時間ほどで空腹時と同様まで低下します。一方、中性脂肪は食後ゆっくりと上昇し、４～６時間でピークとなります。空腹時の血糖を知りたいときなどに、食事をとらずに来るよう指示がある場合があります。

また、採血だけでなく、お腹のエコーの検査や胃カメラの検査がある場合は、絶食での検査となりますので、食事はとらずに来られて下さい。

採血担当

★次号は１月発行予定です。お楽しみに・・・☆

＊発行元＊　社会医療法人財団 白十字会 白十字病院 臨床検査技術部
〒819-8511　福岡市西区石丸３－２－１　Tel. 092-891-2511（代）